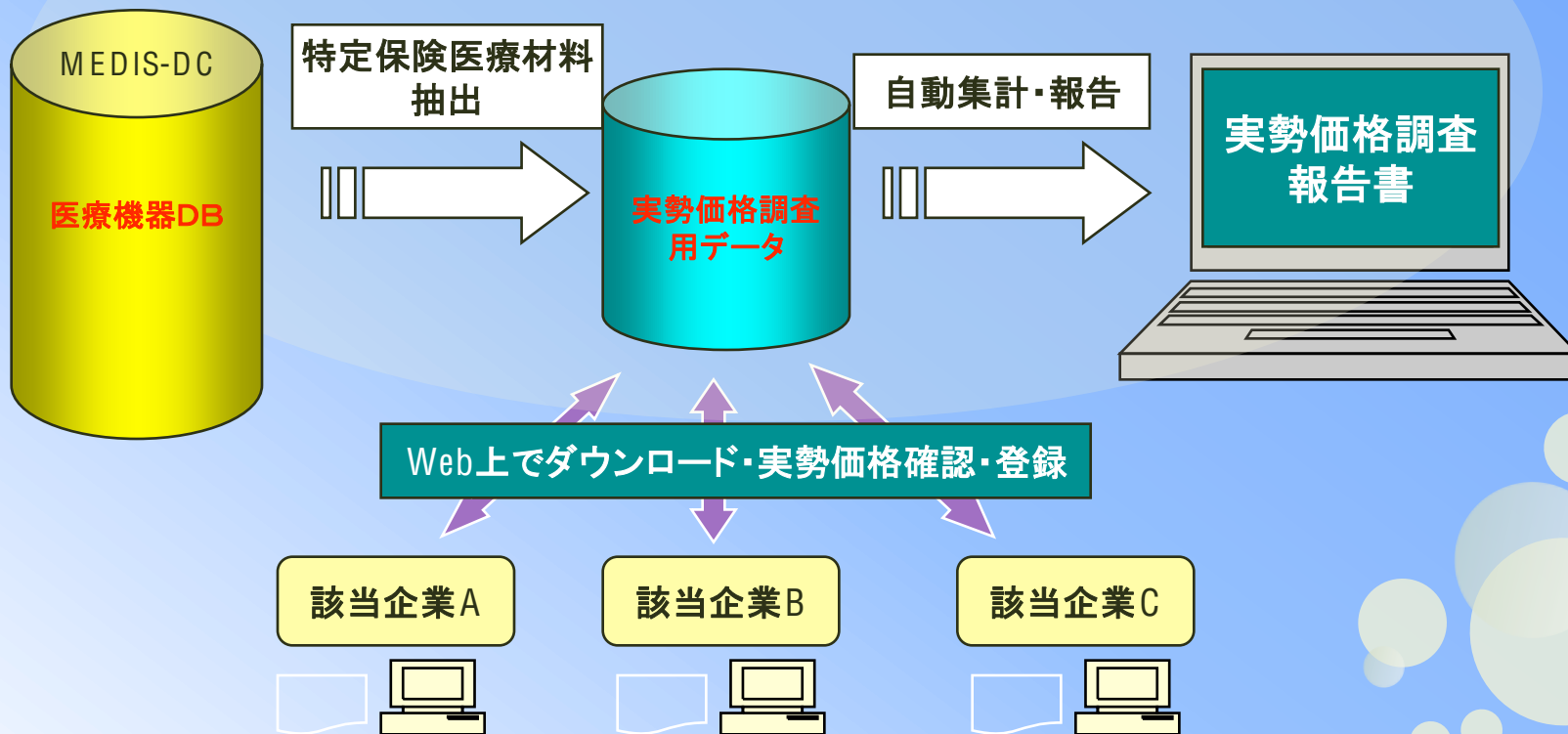


医療機器データベースの利用について⑦

新たな利用

償還価格の実勢価格調査に利用可能



今後の展開[1]

これからめざす

医療機器データベース

- ◆医療機器等の網羅性・精確性・迅速性の確保
(日本医療機器産業連合会、医療機器販売業協会との連携)
- ◆定期的な項目の見直し(要望等)
- ◆利用者の利便性向上を図る
- ◆製品情報・添付文書情報・安全性情報の提供
- ◆各種調査に利用